

小学5年 算数 — 解答と解説

1

(1)	(2)
1.089	$\frac{5}{8}$
21	22

2

(1)	
(式・考え方)	
【例】	
444÷6=74……6つの奇数の平均	
1+2+2=5……平均と最も大きい数との差	
74+5=79	
(答え)	
79	
23	

(2)	(3)	
33	一番大きいもの 56	一番小さいもの 14
cm	cm ²	cm ²
24	25	26

(4)	(5)	(6)
6.6	234	92
%	cm ²	度
27	28	29

(7)	
(式・考え方)	
【例】	
しゅと君は「3分歩いて2分走る」の周期で進んでいる。	
19÷(3+2)=3あまり4より、3回周期をくり返した後3分歩いて1分走る。	
52×3+128×2=412(m)……1回の周期で進む道のり	
412×3+52×3+128×1=1520(m)	
(答え)	
1520	
m	
30	

3

(1)	(2)	(3)
13 cm ²	28 cm	616 cm ²
31	32	33

4

(1)	(2)	
12 箱	赤玉 81 個	白玉 126 個
34	(完答) 35	

5

(1)			
面積 3 cm ²	できる数 2 通り	面積 4 cm ²	できる数 2 通り
(完答) 36		(完答) 37	

(2)			
①	1、3、4、7、9	②	40 通り
(完答) 38		39	

6

(1)			(2)	
白石 3 個	ならべ方 2 通り	A 9	B 14	
40	41	42	43	

(3)
72 通り
44

(配点)

② (1) 答え、(3)、(7) 答え、⑥ (1) ……各 3 点

② (1) 式・考え方、(7) 式・考え方、⑥ (2) ……各 4 点

① (1) (2) ……各 6 点

③ (3)、④ (2)、⑤ (2) ……各 8 点

⑥ (3) ……9 点

他 ……各 7 点

ただし、④ (2)、⑤ (1) ……順同完全解答、⑤ (2) ① ……順不同完全解答
計 150 点

【解 説】

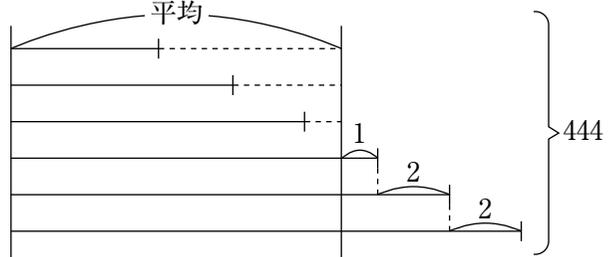
- ① (1) **A3** この問題では、^{とくちょうてき}特徴的な部分に着目する力が求められます。

分配法則^{ほうぶん}を利用します。

$$\begin{aligned} & (87.6 - 0.876 + 876 - 8.76) \div 876 \\ & = 87.6 \div 876 - 0.876 \div 876 + 876 \div 876 - 8.76 \div 876 \\ & = 0.1 - 0.001 + 1 - 0.01 \\ & = 1.089 \end{aligned}$$

- ② (1) **B1** この問題では、^{ひょうげん}特徴的な部分に着目する力、自分の考えを表現する力が求められます。

444 ÷ 6 = 74 ……平均^{へいきん}
 1 + 2 + 2 = 5
 ……平均と最も大きい数との差
 74 + 5 = 79

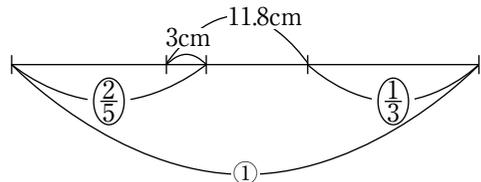


(別解) 444 + 2 + 4 + 6 + 8 + 10 = 474 ……最も大きい数6個分の和
 474 ÷ 6 = 79

- (2) **B1** この問題では、置きかえる力が求められます。

Bさんが取った分が「もとの長さ」の $\frac{1}{3}$ であることに注意が必要です。

右の図より、全体の $1 - (\frac{2}{5} + \frac{1}{3}) = \frac{4}{15}$ が $11.8 - 3 = 8.8$ (cm) にあたるのがわかります。



$$8.8 \div \frac{4}{15} = 33 \text{ (cm)}$$

- (3) **B1** この問題では、^{じょうほう}情報を正しく読み取る力、調べる力が求められます。

30 ÷ 2 = 15 (cm) ……できる長方形のたてと横の長さの和

長方形の形が正方形に近づくほど面積が大きくなり、細長くなるほど面積は小さくなります。

15 ÷ 2 = 7 余り 1 より、面積が一番大きくなる長方形はたてと横の長さが 7 cm と 8 cm (= 7 + 1) のもので、面積は 7 × 8 = 56 (cm²) です。

面積が一番小さくなる長方形はたてと横の長さが 1 cm と 14 cm (= 15 - 1) のもので、面積は 1 × 14 = 14 (cm²) です。

- (4) **B1** この問題では、^{すじみち}筋道立てて考える力が求められます。

50 × 0.07 = 3.5 (g) ……Aからくみ出す食塩水に含まれる食塩の重さ

200 × 0.04 + 3.5 = 11.5 (g) ……AからBに入れた直後のBに含まれる食塩の重さ

$$11.5 \div (200 + 50) \times 50 = 2.3 \text{ (g)} \quad \dots\dots \text{Bからくみ出す食塩水に含まれる食塩の重さ}$$

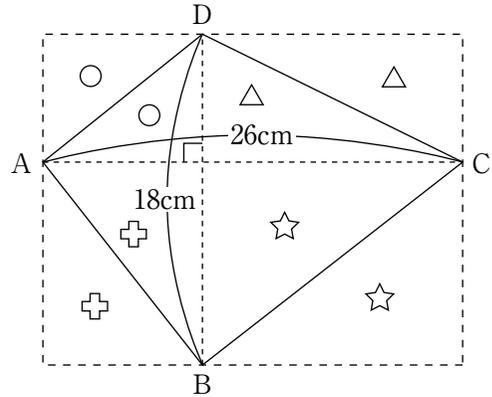
$$300 \times 0.07 - 3.5 + 2.3 = 19.8 \text{ (g)} \quad \dots\dots \text{BからAに入れた直後のAに含まれる食塩の重さ}$$

$$19.8 \div 300 = 0.066 \rightarrow 6.6\%$$

- (5) **B2** この問題では、特徴的な部分に着目する力が求められます。

2本の対角線が直角に交わっているので、ひし形と同じように「対角線×対角線÷2」で面積を求められます。(右図参照)

$$18 \times 26 \div 2 = 234 \text{ (cm}^2\text{)}$$



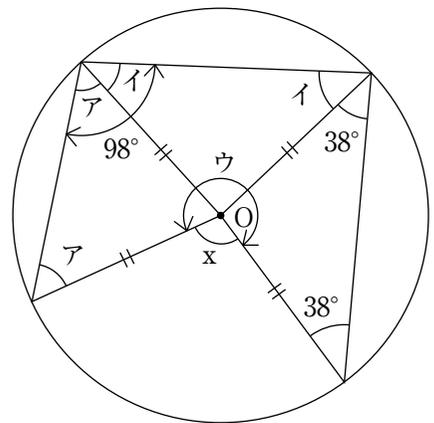
(同じ印の三角形の面積は等しくなる)

- (6) **B2** この問題では、特徴的な部分に着目する力、筋道立てて考える力が求められます。

円の半径はどれも等しいので、右図のように半径を引くと3つの二等辺三角形ができます。

3つの二等辺三角形すべての内角の和は $180 \times 3 = 540$ (度) で、右図のようにそれぞれの角度をア、イ、ウとすると、ア2つ、イ2つ、38度2つの和は、 $(98 + 38) \times 2 = 272$ (度) なので、 $ウ = 540 - 272 = 268$ (度) とわかります。

$$x = 360 - 268 = 92 \text{ (度)}$$



- (7) **B2** この問題では、^{いっばんか}一般化する力、自分の考えを表現する力が求められます。

しゅと君は「3分歩いて2分走る」の周期で進んでいます。

$$52 \times 3 + 128 \times 2 = 412 \text{ (m)} \quad \dots\dots \text{1回の周期で進む道のり}$$

$19 \div (3 + 2) = 3$ (周期) ^{あま}余り4(分) より、最後は、3分歩いて1分走って駅に着いたことがわかります。

$$412 \times 3 + 52 \times 3 + 128 \times 1 = 1520 \text{ (m)}$$

- ③ (1) **B1** この問題では、特徴的な部分に着目する力、一般化する力が求められます。

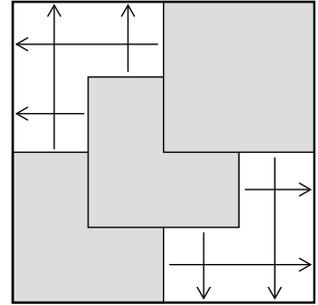
正方形1個の面積は、 $2 \times 2 = 4$ (cm²) で、1個つなげるごとに面積は $4 - 1 \times 1 = 3$ (cm²) ずつ増えます。

$$4 + 3 \times (4 - 1) = 13 \text{ (cm}^2\text{)}$$

- (2) **B2** この問題では、特徴的な部分に着目する力、置きかえる力、一般化する力が求められます。

右図のように長さを^{うつ}移しかえると、求める長さは大きな正方形の周りの長さと同じになることがわかります。

正方形を6個つなげたとき、移しかえてできる大きな正方形の1辺は、 $2+1 \times (6-1) = 7(\text{cm})$ なので、周りの長さは $7 \times 4 = 28(\text{cm})$ です。



(正方形3個の場合)

- (3) **B2** この問題では、特徴的な部分に着目する力、一般化する力が求められます。

$824 \div 4 = 206(\text{cm})$ …… (2)の図のように移しかえてできる大きな正方形の一辺の長さ
 $(206 - 2) \div 1 + 1 = 205(\text{個})$ ……つなげた正方形の個数
 $4 + 3 \times (205 - 1) = 616(\text{cm}^2)$

- 4 (1) **B2** この問題では、特徴的な部分に着目する力が求められます。

赤玉に注目します。

㊦：箱Aに6個ずつ、箱Bに5個ずつの赤玉を入れると12個の赤玉が入りきらない。
 ㊧：箱Aに7個ずつ、箱Bに6個ずつの赤玉を入れるとちょうど余りなく入れることができる。

㊧は㊦とくらべて、箱Aにも箱Bにも1箱に入れる赤玉を1個ずつ増やしているので、箱Aと箱Bを合わせた数は、 $12 \div 1 = 12(\text{箱})$ とわかります。

- (2) **B3** この問題では、特徴的な部分に着目する力、特定の状況^{じょうきょう}を^{かてい}仮定する力が求められます。
 白玉に注目します。

㊨：箱Aに8個ずつ、箱Bに9個ずつの白玉を入れると27個の赤玉が入りきらない。
 ㊩：箱Aに10個ずつ、箱Bに12個ずつの白玉を入れるとちょうど余りなく入れることができる。

㊩は㊨とくらべて、箱Aには2個ずつ(=10-8)多く入れ、箱Bには3個ずつ(=12-9)多く入れています。

もし、12箱すべてが箱Aだとすると㊨と㊩の差は $2 \times 12 = 24(\text{個})$ になるはずです。

$(27 - 24) \div (3 - 2) = 3(\text{箱})$ ……箱Bの個数

$12 - 3 = 9(\text{箱})$ ……箱Aの個数

よって、赤玉は、 $7 \times 9 + 6 \times 3 = 81(\text{個})$ 、白玉は、 $10 \times 9 + 12 \times 3 = 126(\text{個})$ です。

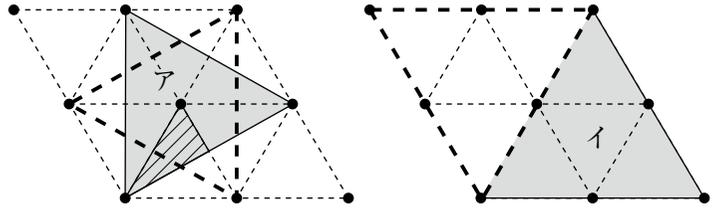
- ⑤ (1) **B1** この問題では、調べる力が求められます。

右図のア、イの2種類の正三角形ができます。

アの面積は、斜線部分の面積が 0.5cm^2 なので、 $0.5 \times 6 = 3(\text{cm}^2)$

です。また、できる数は2通り(かげの三角形と太い点線の三角形)です。

イの面積は 4cm^2 で、できる数は2通り(かげの三角形と太い点線の三角形)です。



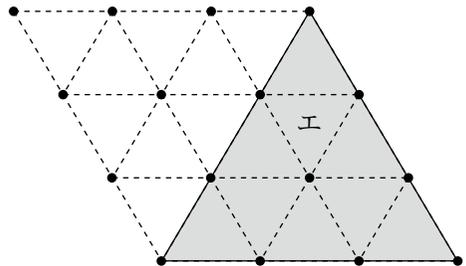
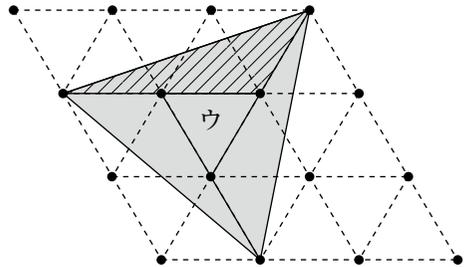
- (2) ① **B2** この問題では、調べる力、特徴的な部分に着目する力が求められます。

(1)より、 1cm^2 、 3cm^2 、 4cm^2 の正三角形ができることはわかっているので、それより大きい正三角形ができるかを考えると、右図のウ、エの2種類の正三角形が見つかります。

ウの斜線部分の面積は面積 4cm^2 の平行四辺形の半分で $4 \div 2 = 2(\text{cm}^2)$ なので、ウの面積は、 $2 \times 3 + 1 = 7(\text{cm}^2)$ です。

エの面積は 9cm^2 です。

よって、できる正三角形の面積(cm^2)として考えられる値は、「1、3、4、7、9」です。



- ② **B3** この問題では、調べる力、特徴的な部分に着目する力が求められます。

①で調べた正三角形の種類ごとにかぞえます。

1 cm²の正三角形

18通りあります。

3 cm²の正三角形

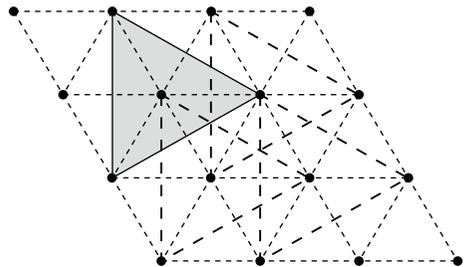
右図のようにたて向きの辺が左側にある三角形が4通りあり、たて向きの辺が右側にある三角形も4通りあるので、 $4 \times 2 = 8(\text{通り})$ あります。

4 cm²の正三角形

上向きの三角形が4通り、下向きの三角形も4通りあるので、 $4 \times 2 = 8(\text{通り})$ あります。

7 cm²の正三角形

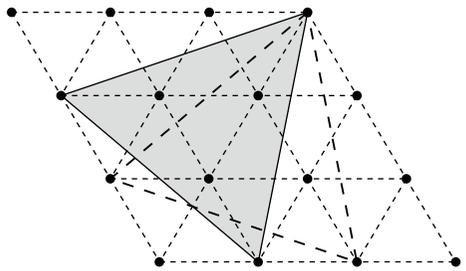
右図のように、右上角の点を1つの頂点とする三角形が2通りあり、左下角の点を1つ



の頂点とする三角形も2通りあるので、 $2 \times 2 = 4$ (通り)あります。

9 cm²の正三角形
2通りあります。

以上より、できる三角形は、 $18 + 8 + 8 + 4 + 2 = 40$ (通り)です。



⑥ (1) **B1** この問題では、情報を正しく読み取る力、調べる力が求められます。

白石を4個(黒石を3個)にすることはできませんが、白石を3個(黒石を4個)にすると、間の黒は1個と3個に分けることができます。

よって、白石は3個使い、ならべ方は「○●●●●○」「○●●●○●○」の2通りです。

(2) **B3** この問題では、特徴的な部分に着目する力、調べる力、一般化する力が求められます。

ならべる石の個数と使う白石の個数の関係を表にまとめると下のようになります。

(△は、「白石を両はしにならべなくてよい個数」として問題文に書かれていたもの)

ならべる石(個)	1	△2	3	4	△5	6	7	8	9	10
使う白石(個)	1	1	2	2	2	3	3	3	3	4	

この表を見ると、使う白石の個数が増える直前に、白石を両はしにならべなくてよい個数があらわれていることがわかります。

また、使う白石の個数が1個のときのならべる石の個数は2通り、

使う白石の個数が2個のときのならべる石の個数は3通り、

使う白石の個数が3個のときのならべる石の個数は4通り、

というように、ならべる石の個数は1通りずつ増えています。

以上より、Aにあてはまる数は9、Bにあてはまる数は $9 + 5 = 14$ となります。

(3) **B3** この問題では、特徴的な部分に着目する力、調べる力、一般化する力が求められます。

白石を片方かたほうのはしだけにならべる場合と両はしに並べる場合で分けて考えます。

白石を片方のはしだけにならべる場合

「○●●●○●●●○●●●●」のように、黒石は1個、2個、3個、4個の4か所に分かれます。上のならべ方を「1234」と表すことにすると、これらのならべ方は、

1234、1243、1324、1342、1423、1432

2134、2143、2314、2341、2413、2431

3124、3142、3214、3241、3412、3421

4123、4132、4213、4231、4312、4321

の24通りあります($4 \times 3 \times 2 \times 1 = 24$ (通り)と求めることができます)。

白石が左はしにくる場合と右はしにくる場合があるので、合わせて $24 \times 2 = 48$ (通り)あります。

白石を両はしにならべる場合

「○●○●●○●●●●●●●○」のように、黒石は3か所に分かれます。黒石の合計は10個なので、その10個の分かれ方は

「1個+2個+7個」、「1個+3個+6個」、「1個+4個+5個」、「2個+3個+5個」の4通りがあります。それぞれについて順番を考えると、ならべ方は $3 \times 2 \times 1 = 6$ (通り)ずつあるので、全部で $6 \times 4 = 24$ (通り)あります。

以上より、ならべ方は $48 + 24 = 72$ (通り)です。

小学5年 社会 — 解答と解説

問1	問2	問3			問4
ウ	ウ	(1) ア	(2) ウ	10日午後4時20分	
21	22	23	24	25 (完答)	

【例】										問5											
(1)	渡	来	人	に	よ	り	、	土	木	技	(1)	術	が	伝	え	ら	れ	た	か	ら	。

26

問5				
(2)	記号	ク	訂正	百済

27 (完答)

問6						問7	
(1)	イ	(2)	イ、オ、ケ	(3)	4750	(m)	ウ
28	29 (完答)				30	31	

【例】										問8									
ヨーロッパの沖合を暖流が流れており、その上空のあたたかい空気を																			
偏西風が運んでくるから。																			

32

問9				問10	問11	問12				
Ⓐ	イ	Ⓑ	地図	C	島	チ	イ	150	(日)	ア
33	34			35	36	37			38	

問13							
(1)	ウ	(2)	都市	浜松	(市)	記号	ウ

39 40 (完答)

問14						
(1)	中央	ウ	江東	イ	(2) ①	ウ
41	42		43			

問14													
【例】	特定の地域でしか産出されない黒曜石などが、							(3)	イ	オ			
(2)	他の地域で出土していることから。								45	46			
(2)													
問15					問16								
(1)	A	イ	B	コ	(2)	エ	(1)	減反	(政策)	(2)	エ、オ、ク		
		47		48		49		50		51 (完答)			
問17													
A	作物	キャベツ				記号	オ	B	作物	りんご		記号	コ
		52 (完答)										53 (完答)	
問18	問19	問20	問21	問22	問23								
ウ	ウ	イ	ウ	ア	イ								
54	55	56	57	58	59								

(配点)

問6 (3)、問11、問13 (2)、問17A、B……各3点

問4、問6 (2)、問16 (2) ……各4点

問5 (1) …5点

問8、問14 (2)②……各6点

他……各2点

ただし、問4、問5 (2)、問9、問13 (2)、問17A、Bは順同完全解答、

問14 (3) は順不同、問6 (2)、問16 (2) は順不同完全解答とする

計100点

【解 説】

問1 **A2** この問題では、知識を想起する力、対象を比較する力が求められます。

日本の面積は、北方領土をふくめると約37.8万km²となります。アのフィリピンは約30.0万km²、イのイギリスは約24.2万km²、ウのマダガスカルは約58.7万km²、エのニュージーランドは約26.8万km²ですので、日本より大きいのはマダガスカルのみとなります。なお、マダガスカル島は、世界で4番目に大きな島です。※ちなみに、1位はグリーンランド島（デンマーク）、2位はニューギニア島（インドネシア、パプア・ニューギニア）、3位はボルネオ島（カリマンタン島；インドネシア、マレーシア、ブルネイ）で、日本の本州は第7位となっています。

問2 **A3** この問題では、知識を想起する力、対象を比較する力が求められます。

琵琶湖の全周は約241km、面積は約669km²で、淡路島の全周は約203km、面積は約593km²となっています。

問3 (1) **A1** この問題では、知識を想起する力が求められます。

経済産業省が2017年に新たに作ったマークには、A、Bの温泉やCのコンビニエンスストアの他、無線LAN・充電コーナー・自動販売機などがあります。

(2) **A2** この問題では、知識を想起する力、知識どうしを関連づける力が求められます。

1～8の文が示す写真と地図中の位置は、右の表のようになります。したがって、解答はウとなります。1の白川郷の合掌造は、かたむきの大きいかやぶき屋根が特徴です。また3の知床は滝が多く、Bの写真はカシュニの滝です。

8の三陸復興国立公園は、1955年（昭和30年）に「陸中海岸国立公園」として指定されましたが、2011年の東日本大震災からの復興、および被害を後世に伝えることを目的として、2013年（平成25年）5月に改名しました。現在、青森県～岩手県～宮城県にまたがる地域が指定されています。

	文	写真	地図
1	白川郷・合掌造集落	F	エ
2	足摺岬	G	キ
3	知床	B	ア
4	鳥取砂丘	A	カ
5	天橋立	E	オ
6	芦ノ湖・富士山	なし	ウ
7	阿蘇山・米塚	C	ク
8	三陸海岸・北山崎	D	イ

問4 **A3** この問題では、情報を読み取る力、筋道立てて具体化する力が求められます。

韓国とドイツの標準時子午線の経度差は135－15＝120（度）です。360÷24＝15より、経度15度で1時間の時差が生じます。韓国とドイツの時差は120÷15＝8（時間）となるので、日付変更線から、韓国の方が8時間進んでいる（ドイツの方が8時間おくられている）ことがわかります。よって、韓国が11日の午前0時20分のとき、ドイツはそれより8時間おくれた10日の午後4時20分となります。

問5 (1) **B1** この問題では、知識を関連づける力、自分の考えを筋道立てて表現する力が求められます。

古墳が5世紀に巨大化したのは、中国や朝鮮から日本に渡って来る「渡来人」によって土木技術がもたらされたことが大きな理由となっています。「大王の権力が巨大となった」ことも理由にあげられますが、問題文に「『技術』という言葉を使って」とあるので、不正解となります。

- (2) **A2** この問題では、情報を読み取る力、知識を想起する力、^{こんきよ もと}根拠に基づき正しく判断する力が求められます。

仏教は、朝鮮半島の百済からもたらされました。百済の^{せいめいおう}聖明王（位：523～554年）が、仏像と^{きょうてん}經典を伝えたとされています。また、聖明王は、日本に「^{かさ}傘」も伝えました。なお、手に持つカサを「傘」、頭にかぶるカサを「笠」といいます。

- 問6 (1) **B1** この問題では、情報を読み取る力、^{すいろん}推論する力が求められます。

写真は、手前に町並みが見え、左側から海をはさんで対岸正面に陸地が見えます。アは、手前に町並みがなく、ウは町並みの向こうに海が見えますが、正面に陸地はありません。また、エは手前に町並みが見られますが、右側から海をはさんで対岸正面に陸地が見えることとなります。よって、正解は「イ」となります。ちなみに、川上先生は^{はせでら かんのおん}長谷寺（長谷観音）を出たところで、この写真を撮影しました。

- (2) **B2** この問題では、情報を読み取る力、対象を比較する力が求められます。

アは^{しょうぼうしょ}消防署、イは老人ホーム、ウは市役所、エは交番、オは図書館、カは風力発電用風車、キは^{ゆうびんきょく}郵便局、クは^{さいばんしょ}裁判所、ケは^{はくぶつかん}博物館・^{びじゅつかん}美術館、コは病院です。ア、ウ、エ、キ、ク、コの6つはI図・II図ともに使用されていますが、残ったイ、オ、カ、ケのうち、カはII図に使用されていません。したがって、解答はイ、オ、ケとなります。なお、オとケは2002年から使用され、イは^{とっとりけん}鳥取県の小学生、カは^{きょうと}京都府の中学生（当時）が考えたもので、2006年から使われはじめました。

- (3) **A3** この問題では、情報を読み取る力、筋道立てて具体化する力が求められます。

地図の^{しゆくしゆく}縮尺は $\frac{1}{25000}$ ですので、地図上の1cmの実際の距離は25000cm（250m）となります。よって、地図上の19cmを^{じっさい きょり}実際の距離で表すと、 $250 \times 19 = 4750$ (m)となります。25000分の1の地図の1cmの実際の距離が250mであることを覚えておくと、計算がしやすくなります。（ちなみに、5万分の1の地図の1cmの実際の距離は500mです。）

- 問7 **B1** この問題では、情報を読み取る力、筋道立てて具体化する力、対象を比較する力が求められます。

ア～オについて、表から読み取れるかどうかを^{かくにん}確認します。

ア：テレビは「平日」の「10代」は95.8分、「20代」は128.0分、「30代」は142.4分、…と年代が上がるごとに利用時間が^あ増えています。しかし、「休日」の「10代」は155.8分ですが、「20代」は155.4分と利用時間が^へ減っています。よって、正しいとは言えません。

イ：インターネットは「平日」の「10代」は112.2分ですが、「20代」は146.9分と利用時間が増えています。しかし、「30代」は105.3分、「40代」は93.5分、「50代」は74.7分、…と年代が上がるごとに利用時間が減っています。さらに、「休日」の「10代」は221.3分、「20代」は210.0分、「30代」は131.3分、…と年代が上がるごとに利用時間が減っています。よって、正しいとは言えません。

ウ：新聞は「平日」の「10代」は0.2分、「20代」は2.1分、「30代」は3.5分、…と年代が上がるごとに利用時間が増えています。さらに、「休日」の「10代」は0.4分、「20代」は2.0分、「30

代」は5.1分、…と年代が上がるごとに利用時間が増えています。よって、正しいと言えます。
 エ：ラジオは「平日」の「10代」は2.6分、「20代」は6.4分、「30代」は15.3分と増えています、
 「40代」は13.7分、「50代」は10.7分と減っています。また、「休日」の「10代」は0.6分、「20
 代」は4.4分、「30代」は9.2分と増えています、「40代」は5.9分と減っています。よって、
 正しいとは言えません。
 オ：平日と休日を合計すると、テレビは174.3+231.2=405.5（分）、インターネットは90.4+
 113.7=204.1（分）、新聞は11.6+13.0=24.6（分）、ラジオは14.8+11.9=26.7（分）です。
 利用時間が最も長いのはテレビですが、最も短いのは新聞です。よって、正しいとは言え
 ません。

	メディアの種類	10代	20代	30代	40代	50代	60代	全体
平日	テレビ	95.8	128.0	142.4	152.3	219.8	257.6	174.3
	インターネット	112.2	146.9	105.3	93.5	74.7	35.7	90.4
	新聞	0.2	2.1	3.5	8.8	17.0	29.6	11.6
	ラジオ	2.6	6.4	15.3	13.7	10.7	30.6	14.8
休日	テレビ	155.8	155.4	197.1	208.6	300.1	317.1	231.2
	インターネット	221.3	210.0	131.3	91.9	70.4	37.1	113.7
	新聞	0.4	2.0	5.1	9.8	18.0	33.2	13.0
	ラジオ	0.6	4.4	9.2	5.9	11.3	31.7	11.9

問8 B2 この問題では、知識を想起する力、知識を関連づける力、自分の考えを筋道立てて表
 現する力が求められます。

ヨーロッパの沖合には北大西洋海流きたたいせいようかいりゅうという暖流だんりゅうが流れており、その上空のあたたかい空気を西
 からふく偏西風へんせいふうが運んできます。この、北大西洋海流と偏西風えいきょうの影響により、ロンドンやパリ
 は北海道ほっかいどうよりも高緯度こういどであるにもかかわらず、気温はそれほど低くならないのです。このよう
 な気候を「西岸海洋性気候せいがんかいようせいきこう」といい、夏はさほど暑くなく冬はややあたたかくなるという特徴
 があります。この問題では、①「暖流」に触れ、理由を説明しているかどうか、②①の内容に
 過不足がないかどうか、③①と②が正しく、表現や表記に誤りがないかどうかを見えています。

問9 A3 この問題では、知識を想起する力、知識どうしを関連づける力が求められます。

① 本文にあるように北方領土はおよそ5000km²あり、これは千葉県ちばけんや愛知県あいちけん、福岡県ふくおかけんとほぼ同
 じ面積です。問題文の説明の島は国後島くなしりとうで、北方4島のうち面積が2番目に大きく、本土
 に近いため、最も多くの人に住んでいました。

② 北方4島の位置関係が正しい地図はCです。タが面
 積最大の択捉島えとろふとう、チが国後島しこたんとう、ツが色丹島はぼ、テが歯
 舞諸島まいしよとうです。北方4島の面積と終戦時の人口は右の
 表のようになります。国後島と同じく、本土に近い
 歯舞諸島の人口が、択捉島および色丹島より多くな
 っていました。

	面積 (km ²)	終戦時の人口 (人)
択捉島	3187	3605
国後島	1489	7348
色丹島	255	1041
歯舞諸島	100	5297

問10 **A2** この問題では、知識を想起する力、根拠に基づき正しく判断する力が求められます。

シンガポールで行われているのは、「加工貿易」ではなく「中継貿易」です。加工貿易とは、原材料や燃料を輸入し、それらを加工した工業製品などを輸出することをいいます。たとえば、日本やドイツのように資源が少ない一方、高い技術力を持つ国で主に行われています。中継貿易とは、他国から輸入したものをそのまま（または、多少の加工を加えたのち）別（他）の国に輸出することをいいます。人口およそ570万人、国土の面積が東京23区ほどの小さな国家ですが、中継貿易の拠点として成長してきました。主に、石油製品などの中継貿易がさかんです。なお、ホンコン（香港）も、中継貿易港として知られています。

* 選択肢「エ」にある通り、今後の北朝鮮の動向（核の廃棄や拉致問題など）に注目しましょう。

問11 **A3** この問題では、情報を読み取る力、筋道立てて具体化する力が求められます。

初鯉1匹の値が3両、1両＝4000文より、初鯉は1匹4000×3＝12000（文）です。また、この職人の1日の手賃は80文ですから、 $12000 \div 80 = 150$ （日）となります。

当時の住みこみの女中さんの1年分の給金が3両程だったので、庶民の口にはなかなか入らなかったことがわかります。また、3両は殿様の1か月分の食費にあたるので、殿様といえどもなかなか口にできなかったと考えられます。

問12 **B1** この問題では、知識を想起する力、知識どうしを関連づける力、推論する力が求められます。

航空機は、遠い距離を短時間で移動できることに特徴があります。日本の旅客数第1位は羽田～札幌（新千歳）で、全世界でも韓国のソウル～済州島に続き第2位です。日本の第2位は羽田～福岡で、仕事（ビジネス）で利用する人が多いため、第3位は羽田～那覇で、観光客が多く利用するためと考えられます。

問13 (1) **B1** この問題では、情報を読み取る力、筋道立てて具体化する力が求められます。

「全国の人口に占める三大都市50キロ圏の人口は47%」ですので、それ以外の人口は $100 - 47 = 53$ （%）となります。また、「三大都市50キロ圏の中では東京圏の人口が最も多く、その56%を占めて」いることから、全国の人口に占める東京圏の人口の割合は、 $47 \times 0.56 = 26.32$ より、およそ26（%）となります。よって、最もふさわしいグラフはウとなります。

(2) **A2** この問題では、知識を想起する力、知識どうしを関連づける力が求められます。

政令指定都市が複数あるのは、神奈川県（横浜市・川崎市・相模原市）、静岡県（静岡市・浜松市）、大阪府（大阪市・堺市）、福岡県（福岡市・北九州市）の4府県です。このうち、道府県庁所在都市よりも人口が多いのは、浜松市しかありません。なお、ウの文中の大きな湖とは、浜名湖のことです。

問14 (1) **A3** この問題では、知識を想起する力、知識どうしを関連づける力が求められます。

アは葛西臨海公園のある江戸川区、エは東京タワーや東京ミッドタウンなどがある港区、オは東京国際コンテナターミナルなどがある品川区、カは羽田空港などがある大田区です。ちなみに、築地市場と豊洲市場は、直線で2キロほどしか離れていません。

(2) **B2** この問題では、知識を想起する力、自分の考えを筋道立てて表現する力が求められます。

社会—解答と解説

- ① アの岩宿遺跡は旧石器時代、イの登呂遺跡とエの吉野ケ里遺跡は弥生時代の遺跡です。
- ② 長野県の和田峠で産出する黒曜石や新潟県の姫川で産出するヒスイなどが日本各地で発見されていることから、交易が行われていたことがわかります。

また、海でとれる貝や魚の骨などが内陸の遺跡で、山でとれる果実の種などが海近くの遺跡で発見されていることから、交易が行われていたことがわかります。

※以上のことから、二通りの解答が考えられます。

- (3) **A2** この問題では、情報を読み取る力、対象を比較する力が求められます。

問題文にある「新しい形式の土器」とは、弥生土器のことです。弥生時代はここ（現在も、文京区弥生一丁目、二丁目が地名に残っています）から名前がつけられました。

イ：邪馬台国の位置については、北九州説と畿内（近畿）説があり、まだ結論は出ていません。
オ：卑弥呼は称号と金印を授けたのではなく、授かりました。

- 問15 (1) **A2** この問題では、情報を読み取る力、対象を比較する力が求められます。

A：長野県は、北海道、岩手県、福島県に次ぐ面積があります。1998年に長野県で日本で2番目の冬季オリンピック大会が開かれました（1回目は1972年の札幌です）。新幹線の駅名から長野県とわかります。ウの文中の湖は諏訪湖で、周辺では精密機械工業がさかんです。誤っているのはイで、高原野菜を出荷しているのは冬ではなく、夏が中心です。

B：大阪府は東京都、神奈川県に次いで人口が多いです。阪神工業地帯があるため、クで述べられているように、重化学工業がさかんに行われています。また、大阪府の南部で都市向けの野菜や果実、草花などを栽培する近郊農業が行われています。ケの文で述べられている1970年の万国博覧会の「太陽の塔」は耐震工事などが行われた末、今年3月、48年ぶりに内部の一般公開が再開されました。誤っているのはコで、2027年にリニア中央新幹線が開業する予定となっているのは、品川～名古屋間です。

- (2) **A2** この問題では、情報を読み取る力、知識どうしを関連づける力が求められます。

ア：林野面積の約70%を、民有林がしめています。

イ：素材（丸太）生産量は針葉樹のスギが約56%をしめており、広葉樹は約11%にすぎません。

ウ：2010年に「林業女子会」が結成され、2005年に47000人だった林業就業者数は2010年に69000人に増加しましたが、2015年は64000人と、減少してしまいました。しかし、政府などは林業の活性化を期待しています。

※2024年度から森林整備に使用するため、1人1000円の「森林環境税」が徴収される見込みとなっています。

- 問16 (1) **A1** この問題では、知識を想起する力が求められます。

この政策はもともと、米を作ってはいけない面積を国が生産者に配分したことから「減反（反は、田畑の広さの単位で、1反は約10アール）」と呼ばれました。2004年からは、作れる生産量をしめすようになりました。

- (2) **B2** この問題では、情報を読み取る力、対象を比較する力、根拠に基づき正しく判断する力が求められます。

エ：2016年の収穫量は1967年の約55.6%で、半分以上にはなっていません。

オ：生産数量目標を決めるのは生産者ではなく、国です。

ク：転作をすると支給される補助金は、打ち切られません。

問17 **B1** この問題では、情報を読み取る力、知識どうしを関連づける力、推論する力が求められます。

生産量上位の都道府県から、それぞれの表がどの作物のものかを考えましょう。

A：アはトマトで、熊本県が生産量第1位です。イはたまねぎで、日本では7割近くが北海道(特に北見市)で生産されています。ウははくさいで、茨城県(近郊農業)と長野県(高冷地農業)での生産量が特に多くなっています。エはだいこんで、北海道や千葉県銚子市などでの生産がさかんです。オはAにあてはまるキャベツで、愛知県の渥美半島などでは冬、群馬県などでは夏から秋、千葉県や茨城県では春に出荷されることが多くなっています。

B：カはみかんで、和歌山県・愛媛県・静岡県(3県)で、ほぼ50%をしめています。キはぶどうで、甲州ぶどうで知られる山梨県が生産量第1位、巨峰で知られる長野県が第2位であることから判断できます。クは日本なしで、千葉県など関東地方で生産がさかんです。ケはかき(柿)で、生産量第1位は和歌山県であり、生産量第2位の奈良県では五條市がおもな産地です(柿くえば 鐘が鳴るなり 法隆寺：正岡子規：の俳句も有名です)。コはBにあてはまるりんごで、青森県での生産が特に多いことから判断できます。

問18 **A2** この問題では、情報を読み取る力、知識どうしを関連づける力が求められます。

ア：賞味期限が切れていても、少しの日数であれば食べられます。現在、賞味期限の表示の見直しが行われています。

イ：これらの多くは「生ゴミ」として処分されるので、食べられる食品を廃棄する食品ロスにはふくまれません。

エ：食品ロスの半分以上がレストランやコンビニなどの小売り、食品メーカーから発生しています。また、ホテルなどのバイキング(食べ放題)で出た残飯の廃棄も、問題となっています。

問19 **B1** この問題では、情報を読み取る力、対象を比較する力が求められます。

ア～エについて、表から読み取れるかどうかを確認します。

ア： $533458 \div 1337137 = 0.3989 \dots$ より、自動車・同付属品はおよそ40%をしめています。よって、正しいと言えます。

イ：自動車の国内生産台数は9,205,000台、海外生産台数は18,979,000台より、海外生産台数のの方が多いことがわかります。よって、正しいと言えます。

ウ： $959376 \div 1142270 = 0.8398 \dots$ より、ハイブリッド車はおよそ84%であるため、「85%以上をしめて」はいません。よって、正しいとは言えません。

エ： $28119 \div 94977 = 0.2960 \dots$ より、世界の自動車生産の約30%を中国がしめています。よって、正しいと言えます。

問20 **A1** この問題では、知識を想起する力が求められます。

「TPP11」は、日本、カナダ、メキシコ、日本とTPP参加国との貿易(2016年) (単位 億円)
 ペルー、チリ、オーストラリア、ニュー
 ジーランド、シンガポール、マレーシア、
 ベトナム、ブルネイのあいだで、チリの
 首都サンティアゴで署名されました。チ
 リは日本の南東に位置しているイメージ
 がありますが、日本を中心とする「正距
 方位図法」を見てください。日本の真東
 に位置する国であることがわかります。
 なお、アのカナダの首都はオタワ、ウの
 ペルーの首都はリマ、エのメキシコの首
 都はメキシコシティです。

	輸出	輸入	輸出-輸入
ベトナム	14 106	17 661	-3 555
シンガポール	21 546	8 110	13 437
マレーシア	13 183	18 781	-5 598
ブルネイ	91	1 849	-1 758
カナダ	8 864	10 028	-1 164
メキシコ	11 579	6 254	5 325
ペルー	776	1 454	-679
チリ	1 695	5 892	-4 197
オーストラリア	15 321	33 211	-17 890
ニューージーランド	2 377	2 550	-173
計	89 538	105 789	-16 251

問21 **A2** この問題では、情報を読み取る力、知識どうしを関連づける力が求められます。

第三次産業は、経済成長と密接な関係があります。コンビニ数の増加などから卸売業・小売業
 に従事する人が多く、高齢社会を反映して、医療・福祉業に従事する人がそれに続いています。
 しかし、労働が大変であること、賃金が安いことなどの理由によって離職する人が多くいるこ
 とが問題となっています。人手不足を解消するために、コンビニもそうですが、福祉業でも外
 国人労働者を雇用する動きがみられます。

問22 **A2** この問題では、知識を想起する力、知識どうしを関連づける力が求められます。

この写真が撮影された2年前(1991年)の6月3日、島原半島中央部に位置する雲仙普賢岳が
 噴火して火砕流(火山が噴火した際、ガスをふくんだ高温の岩石や砂などが山腹を流れ下る現
 象)が市街地を襲い、43名の死者・行方不明者をだしました。左の写真の家の後ろに写ってい
 る山が雲仙普賢岳です。

問23 **A2** この問題では、知識を想起する力、知識どうしを関連づける力が求められます。

フィリピン海プレートはユーラシアプレートと太平洋プレートにはさまれた小規模なプレート
 ですが、日本や台湾などに大きな地震災害をもたらしています。(ちなみに、「南海トラフ」の“ト
 ラフ”とは舟底形のくぼみのことをいいます。)
 今から約500万年前、フィリピン海プレートに乗って北上してきた陸のかたまりが本州島にぶ
 つかって関東山地が隆起し、さらに約100万年～70万年前にやはり同プレートに乗ってきた陸
 のかたまりが本州島にぶつかって丹沢山地が隆起しました。この後者の“陸のかたまり”が伊
 豆半島です。

3

(1)	(2)	(3)
32	108	24
<small>mg</small>	<small>mg</small>	<small>mg</small>
<small>36</small>	<small>37</small>	<small>38</small>

(4)	(5)
77	5
<small>g</small>	<small>個</small>
<small>39</small>	<small>40</small>

4

(1)	(2)
① イ、ウ	② ア、エ、カ
<small>(完答) 41</small>	<small>(完答) 42</small>
<small>43</small>	<small>43</small>

(3)
イ、オ、カ
<small>(完答) 44</small>

(4)
【例】 3種のうち、どれか1種の花にだけ行き続ける。
<small>45</small>

(5)	(6)	(7)
① 90	② 80	③ オ
<small>nL</small>	<small>nL</small>	
<small>46</small>	<small>47</small>	<small>48</small>

(配点) ① (1)、② (3) ……各2点
 ① (2)、② (1)、③ (1)、(2)、④ (2) ……各3点
 ② (2) ……5点
 上記以外 各4点 計100点
 ① (3)、(6)、② (4)、④ (1)①②、(3) は順不同完全解答

【解説】

①

(1) **A2** この問題では、知識を活用する力が求められます。

夏至の日、太陽は最も北よりの東側からのぼり、真南を通り、最も北よりの西側にしずみます。このように、日の出と日の入りの地点が最も北にあることから、aが北になります。したがって、bは東です。

(2) **A2** この問題では、知識を活用する力が求められます。

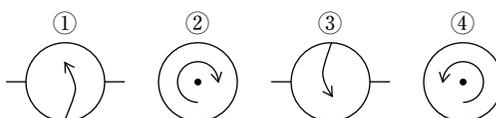
夏至の日の南中高度は、90度－その土地の緯度^{いど}＋(90－66.6)で求めることができます。よって、 $90 - 35 + 23.4 = 78.4$ (度)です。

(3) **B2** この問題では、情報を正しく読み取る力、情報を分析する力、根拠に基づき正しく判断する力が求められます。

地軸^{ちじく}が公転面に対して直角である場合、地球がどの位置にあっても、どこの国でも太陽が当たっている時間(昼の長さ)と、太陽が当たらない時間(夜の長さ)は、共に12時間ずつで等しくなります。また、太陽が同じところを通るようになるため、ある場所から見た太陽の南中高度が一年中同じになります。

(4) **B2** この問題では、情報を正しく読み取る力、情報を分析する力、根拠に基づき正しく判断する力が求められます。

① 太陽を中心にして公転していることから、図4で、太陽から①の位置の地球を見ると、アとは反対に下から上に自転しているように見えます。また、②の位置



の地球はイのように時計まわりに自転しているように見え、③の位置の地球は、①とは反対にアのように上から下に自転しているように見え、④の位置の地球は、イとは反対の反時計まわりに自転しているように見えます。(図参照)

② 図4の④の位置では、太陽は地軸^{えんちよう}を延長した方向にあります。よって、実際の地球から見た地軸を延長した方向にある北極星が動かないのと同じように、赤道上から太陽を見ると、地平線のある1点に太陽が静上しているように見えます。

(5) **B1** この問題では、情報を正しく読み取る力、情報を分析する力、根拠に基づき正しく判断する力が求められます。

① 月は地球につねに同じ面を向けて公転しているので、月が1回公転する間に月から見た太陽もひと回りします。地球と太陽が同じ方向にほぼ重なるときが正午(地球は新月のように見えます)です。その正反対の位置に月が移動したときが真夜中(午前0時)にあたります(地球は満月のように全体が丸くかがやいて見えます)。したがって、月が1回公転する日数(約1か月)が、月での1日(太陽がのぼってから次にのぼるまでの時間)となります。

② 月は地球につねに同じ面を向けているので、月から地球を見ると、地球はいつでも空のほぼ同じ場所に見えます。つまり、地球が地平線からのぼったり、地平線の下にしずんだりする動きは見られません。

(6) **B2** この問題では、情報を正しく読み取る力、情報を分析する力、根拠に基づき正しく判断する力が求められます。

ア～エ：1日の太陽や月の動きは地球の自転による見かけの動きなので、東京でもシドニーでも、太陽や月は東からのぼって西へしずみます。この日、太陽は月から西に90度はなれているので、東京から見てもシドニーから見ても西にしずむ直前の月は上半分が欠けた半月(上弦じょうげんの月)になります。

オ：月が欠けている側は左右逆に見えますが、東西の方向が異なることはありません。

カ、キ：太陽や月は、北半球では東からのぼると南の空を通過して西にしずみますが、南半球では東からのぼると北の空を通過して西にしずみます。これは、同じ太陽や月をたがいに反対側から見ているからです。

2

(1) **A2** この問題では、知識を活用する力が求められます。

とじこめられた空気は、力を加えるとおし縮めることができます。このとき、おし縮められた空気はもとにもどろうとします。

(2) **B2** この問題では、情報を正しく読み取る力、情報を分析する力、根拠に基づき正しく判断する力、自分の考えを表現する力が求められます。

ブロックの重さが重いほど、スポンジをおす力が大きくなります。また、ブロックの重さが同じとき、スポンジにふれる面積が小さくなるほど、単位面積にかかる力(スポンジをおす力)が大きくなります。この問題では、①スポンジのへこむ深さとブロックの重さ・スポンジにふれる面積の関係を説明しているかどうか、②①に過不足がないかどうか、③表現や表記に誤りがないかどうかを中心にしています。

(3) **B2** この問題では、情報を正しく読み取る力、情報を分析する力、根拠に基づき正しく判断する力が求められます。

図4では、板の面積がブロックの面に対して大きいので、スポンジにふれる面積が大きく、より軽いブロック㉗の方が、単位面積あたりのスポンジをおす力が小さくなります。そのため、スポンジがへこむ深さはブロック㉖より浅くなります。

(4) **B3** この問題では、情報を正しく読み取る力、情報を分析する力、読み取った情報を活用する力、根拠に基づき正しく判断する力が求められます。

ア～カの容器のふたの面積はすべて同じなので、ふたにかかる重さが同じであれば、ふたの動く距離きよりは同じになります。また、同じ重さであればブロックを置く向きは関係なく、単位面積に

かかる力の大きさは変わりません。ふたにかかる重さはアは1 kg、イは2 kg、ウは3 kg、エは3 kg、オは3 kg、カは3 kgです。よって、ウ、エ、オ、カは同じ距離だけ動きます。

3

(1) **B1** この問題では、情報を正しく読み取る力、情報を分析する力が求められます。

図1より、水素が燃えて(酸素と結びつき)水蒸気になったとき、矢印の左右でそれぞれのつぶの個数の合計は変化していないことがわかります。よって、表1で水素4gに結びついた酸素は、 $36 - 4 = 32$ (g)です。

(2) **B1** この問題では、情報を正しく読み取る力、情報を分析する力が求められます。

1gの水素が燃えると9gの水蒸気になるので、水素が12gなら、 $12 \times 9 = 108$ (g)の水蒸気ができます。

(3) **B1** この問題では、情報を正しく読み取る力、情報を分析する力が求められます。

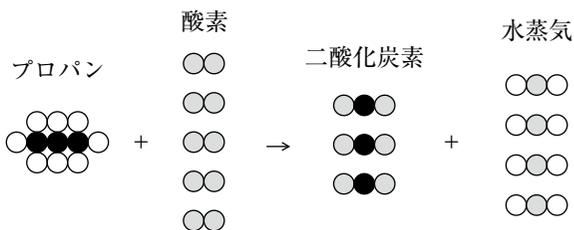
表2より、炭素の重さは燃やしてできた二酸化炭素の $\frac{3}{11}$ 倍になることがわかります。よって、燃やした炭素は $88 \times \frac{3}{11} = 24$ (g)です。

(4) **B2** この問題では、情報を正しく読み取る力、情報を分析する力、筋道立てて考える力が求められます。

3gの炭素を燃やすのに、酸素は $11 - 3 = 8$ (g)必要です。56gの酸素は、その $(56 \div 8) = 7$ 倍なので、はじめの炭素は $3 \times 7 = 21$ (g)です。よって、できた二酸化炭素は、 $21 + 56 = 77$ (g)です。

(5) **B3** この問題では、情報を正しく読み取る力、情報どうしを関連づける力、筋道立てて考える力、根拠に基づき正しく判断する力が求められます。

「プロパンの気体のつぶ」1個には「炭素のつぶ」が3つあります。「炭素のつぶ」1つずつがそれぞれ「酸素のつぶ」2つと結びつき、「二酸化炭素の気体のつぶ」3個ができます。さらに、「プロパンの気体のつぶ」1個には「水素のつぶ」が8つあるので、「水素のつぶ」2つずつがそれぞれ「酸素のつぶ」1つと結びつき、「水蒸気の気体のつぶ」4個ができます。「二酸化炭素の気体のつぶ」3個には「酸素のつぶ」が6つ、「水蒸気の気体のつぶ」4個には「酸素のつぶ」が4つあるので、「酸素の気体のつぶ」の個数は $(4 + 6) \div 2 = 5$ (個)です。(図参照)



4

(1) **A3** この問題では、知識を活用する力が求められます。

① ハエ、カ、アブの仲間は羽が2枚で、こん虫はアリなどをのぞいて4枚です。

② ミツバチのように、卵→幼虫→さなぎ→成虫と成長するものを完全変態といい、バッタ、トンボ、セミなど、さなぎの時期がないものを不完全変態といいます。

(2) **A2** この問題では、知識を活用する力が求められます。

アブラムシはテントウムシのエサとなります。アブラムシは体からアリが好む液を出して与える代わりに、アリにテントウムシを追いはらってもらうという共生の関係が成立しています。こん虫と花の関係も、こん虫は花から蜜をもらい花はこん虫に花粉を運んでもらう共生の関係となっています。

(3) **A3** この問題では、知識を活用する力が求められます。

カラマツ、スギ、トウモロコシは花粉が風で運ばれます。

(4) **B2** この問題では、情報を正しく読み取る力、情報を分析する力、自分の考えを表現する力が求められます。

図1および図2より、A種、B種、C種いずれも花に行った回数が増えるほど、一度に吸い取れる蜜の割合が高くなります。そのため、A種、B種、C種のうち、どれか1種類の花にだけ行き続けると得られる蜜の量が最大になります。この問題では、①1種類の花にだけ行くということを説明しているかどうか、②①に過不足がないかどうか、③表現や表記に誤りがないかどうかを中心にしています。

(5) **B3** この問題では、情報を正しく読み取る力、情報を分析する力、情報どうしを関連づける力、筋道立てて考える力、根拠に基づき正しく判断する力が求められます。

① ハチがたまり場の蜜だけを吸うのにかかる時間は3秒間、花から花への移動にかかる時間は5秒なので、1つの花のたまり場の蜜だけを吸い、次の花の蜜を吸い始めるのに必要な時間は、 $3+5=8$ (秒)です。2分間、すなわち120秒では、 $120 \div 8 = 15$ (個)の花の蜜を得ることができます。1つの花からは6nL得るので、 $6 \times 15 = 90$ (nL)集めることができます。

② 1つの花の蜜をすべて吸うのにかかる時間は7秒間、花から花への移動にかかる時間は5秒なので、1つの花の蜜をすべて吸い、次の花の蜜を吸い始めるのに必要な時間は、 $7+5=12$ (秒)です。2分間、すなわち120秒では、 $120 \div 12 = 10$ (個)の花の蜜を得ることができます。1つの花からは8nL得られるので、 $8 \times 10 = 80$ (nL)集めることができます。

③ 図3から、1秒あたりに得られる蜜の量を考えます。たまり場の蜜だけ吸う場合は、3秒で6nL得られるので、 $6 \div 3 = 2$ より1秒あたり2nLです。みぞの蜜だけ吸う場合は、4秒で2nL得られるので、 $2 \div 4 = 0.5$ より1秒あたり0.5nLです。たまり場とみぞの両方の蜜を吸う場合は、7秒で8nL得られるので、 $8 \div 7 = 1.142 \dots$ より1秒あたり約1.1nLです。したがって、一定の時間でいちばん多くの蜜を集められるのは、たまり場の蜜のみをすべて吸って次の花に移動するときとなります。

4

⑥ こうちく 50 ⑦ うけたまわ 51 ⑧ す 52 ⑨ いくどうおん 53 ⑩ つゆ 54	①	容易	45	
	②	冒険	46	
	③	退	47	
	④	率	48	
	⑤	紅葉	49	
	問四		(2)【例】	(1)
	た	あ	ウ・オ 43 44	
	か	な		
	も	た		
	し	も		
れ	私			
な	も			
い	他			
と	者			
い	の			
う	た			
こ	め			
と	に			
。	な			
。	る			
。	こ			
。	と			
。	を			
。	し			
。	て			
。	い			

3

問一	エ	39	
問二	(1)	イ・ウ・エ	
(2)	20・22	41	
問三	ア	42	
問五	A	35	
益	B	36	
害	イ	37	
問六	ウ	38	
問七	ウ	38	
問四	【例】	34	
れ	は	て	ツ
て	農	い	バ
き	作	る	メ
た	物	た	は
。	を	め	農
。	餌	人	作
。	と	間	物
。	し	に	に
。	て	愛	害
。	い	護	の
。	る	さ	あ
。	た	れ	る
。	め	て	飛
。	駆	き	翔
。	除	た	昆
。	の	が	虫
。	対	、	を
。	象	ス	餌
。	と	ズ	と
。	さ	メ	し
問三	【例】	33	
る	寄	人	
か	れ	家	
ら	な	周	
。	く	辺	
。	な	に	
。	る	営	
。	た	巢	
。	め	す	
。	、	る	
。	天	こ	
。	敵	と	
。	に	で	
。	お	人	
。	そ	以	
。	わ	外	
。	れ	の	
。	に	天	
。	く	敵	
。	く	が	
。	な	近	

- (配点)
- ①問一、問三、②問三、③問四(2)……各8点
 - ①問六、②問四……各12点
 - ②問一……各3点
 - ③問二(1)……5点
 - ③問二(2)、問四(1)……各6点
 - ④……各2点
 - 他……各4点
 - ただし、③問二(1)(2)、問四(1)……順不同完全解答計150点

小学五年 国 語 — 解答と解説

1

問一【例】		
カ	す	外
タ	ら	国
カ	読	人
ナ	め	の
読	る	先
み	は	生
を	ず	に
し	な	長
て	の	い
お	に	間
か	、	英
し	ナ	語
か	ス	を
っ	が	習
た	わ	っ
か	ざ	て
ら	と	い
。	慎	て
	重	す
	な	ら

問二
一つ目
異
様
な
緊
張
感
二つ目
ぴ
り
ぴ
り
し
た
空
気

問三【例】
 別荘に集まったみんなの今までの関係がとつ
 ぜんこわれて、もとにもどせなくなったこと。

問四
ア
問五
イ

問六【例】			
ヨ	っ	こ	こ
ッ	し	わ	の
ク	よ	れ	ま
を	に	た	ま
受	別	こ	続
け	荘	と	く
て	で	に	と
い	夏	と	思
る	を	ま	っ
。	過	ど	て
	ご	い	い
	せ	、	た
	な	今	み
	く	後	ん
	な	、	な
	る	章	と
	こ	た	の
	と	ち	関
	に	と	係
	シ	い	が

2

問一
1
ウ
2
ア
3
オ

問二	
II	I
野	農
鳥	薬
の	が
生	使
息	用
環	31
境	
を	
大	
規	
模	
に	
破	
壊	32

【解説】

1

問一 B2 この問題では、文章を読み取り場面をとらえ、理由を説明する力が求められます。

——線部①の前に「ナスならすらすら読めるだろう」とあります。また、——線部①の後に「じゃがまるが」「ミスター・エリオットに英語習ってたんだよ」という部分から、英語を前から習っていて本当はすらすら読めるはずなのにナスはわざと慎重なカタカナ読みをしていることがわかります。その様子が面白いと感じて「こみあげてくる笑いを押し殺した」と考えられます。字数制限に合わせて書くべきことを選んでまとめましょう。この問題では、①ナスが本当は英語をすらすら読める理由について書かれているかどうか、②ナスがわざと英語をカタカナ読みをする様子がおかしいことが書かれているかどうか、③表記や表現に誤りがないかどうかを中心に見ています。

問二 A2 この問題では、言葉の意味をとらえ情報を収集し、判断する力が求められます。

——線部②の「時が凍りつく」とは、今までのなごやかな雰囲気から急に場の様子が変わったことをたとえています。これは、ナスが本当は英語をすらすら読めるはずなのにわざとカタカナ読みをしていることがわかってしまい、気まずい雰囲気になったことを意味しています。その様子を表した言葉として、「異様な緊張感」と「びりびりした空気」という部分が最もよく表していると考えられます。「気まずくだまりこんだ」という部分は場の雰囲気ではなく行動にあたるので、答えとしてはふさ

わしくありません。

問三 B2 この問題では、場面をとらえて具体的に説明する力が求められます。

——線部③「まつぶたつに割れた貝殻。こなごなに砕けた貝殻」の部分は、この場の様子を象徴（ものを通して抽象的なことを連想させる）していると考えられます。特に「割れた」「砕けた」からは、今までのいとこの関係がこわれてしまったことが想像できます。また、じゃがまるの「もとにもどしてよつ」から、それらがもとにもどせないという意味もこめられています。直後の「何かとりかえしのつかないことが起こったんだ」も、その場の様子を表しています。「何が」にあたるのは、いとこたちのこれまでの関係で、「どうなった」にあたるのは、こわれて元にもどらないという内容です。これらを入れてまとめると元にもどらないう内容では、①「何が」にあたる内容が説明されているかどうか、②「どうなった」にあたる内容が説明されているかどうか、③表記や表現が正しいかどうかを中心に見ています。

問四 A2 この問題では、場面をとらえて情報を収集し、判断する力が求められます。

——線部④の直前に章が「どつちみち、これで最後なんだ」という部分があります。これは章が今まで言わずにいたことを言うおうと決心した場面になる部分です。その後に章は、この別荘に来るのは今年が最後であることを恭々に伝えます。「どこか一点を涼しげな瞳で」見ているのは、決心したことで気持ちやすつきりしたことを表していると考えられるので、答えはア

となります。イは「平静をよそおっている」が、ウは「あきらめていいる」の部分を読み取れません。また、エとオに共通する「自分をだますようないやな雰囲気」は章の言動からは読み取ることができません。

問五 B1この問題では、場面をとらえて適切な言葉を選ぶ力が求められます。

「かぶりをふる」は「否定する」という意味ですが、意味がわからない場合には、前後の話の関係から推測する方法があります。恭たちは、章が別荘に来るのは今年が最後だと聞いて「うちのめされ」、章が別荘をえるように父親に頼むと聞いても「かぶりをふって」「おじさんなんて関係ない」と思います。つまり、「章くんがいなきや、ぼくらの夏は始まらないんだ」の部分から、章のいない夏の別荘に来る意味がないと考えていることがわかります。

問六 B2この問題では、文章を読み取り場面をとらえ、心情を説明する力が求められます。

——線部⑥の「この夏のどこかに、永遠に、取りのこされた気がした」というたとえは、直前の「音のないリビングに取り残された」という状態だけではなく、いとこが夏の別荘でいっしょに過ごすという時間が二度と来ないこと、「ぼくらの夏は始まらない」ことも表しています。その心情をくわしく説明します。恭たちは毎年別荘に集まることにしていたので、今までと同じ夏が過ぎると思っていたところ、じゃがまるの一言からいとこの関係がいきなりこわれてしまい、驚きを感じています。また、章の高校進学によって別荘に来るのは今年が最後になる

というさびしさも感じています。自分たちの思いとは別に、周囲が変わっていつてしまうことが「取り残された」という言葉に表れていると考えられます。字数に合わせて必要なことをまとめていくようにしましょう。この問題では、①いとこ同士の関係がこわれたことが説明されているかどうか、②①の心情が説明されているかどうか、③別荘に来るのは今年が最後だといことが説明されているかどうか、④③の心情が説明されているかどうか、⑤表記や表現が正しいかどうかを中心に見ていきます。

問一 A1この問題では、知識を用いて前後関係から正しい語句を選ぶ力が求められます。

①の前には野鳥が身近に繁殖するようになったことが、後には人が野鳥にとって安全ではないという逆の内容が書かれているので、ウの「しかし」があてはまります。②の前には人の前で繁殖することへの疑問が、後には人がツバメの巣を壊すなどの行動をしない疑問が書かれているので、二つのことがらをならべる働きをするアの「また」があてはまります。③の後に「とも」という言葉があります。この言葉は「たとえても」というきまつた言い方になり、「くだとしても」という意味を持ちます。同じような関係を持つ言葉に「もし」なら」などがあります。

問二 A2この問題では、文章を読み取り適切な語句を選ぶ力が求められます。

人間の活動の影響でツバメが都市に進出したことについて

は、複数の部分に書かれています。【I】の前に「水田に」とあり、後に「餌となる昆虫が減少したこと」とあることから、水田で行われた餌の減少につながる内容を探すと、――線部①の五段落後に「農薬が使用される以前の水田は、ツバメにとつて絶好の採餌場だった。」とあることから、農薬が使用されたことで昆虫が減少したことがわかります。また、【II】の後には「人間の活動」とあることから、【II】には【I】をふくめた人間の活動がツバメを都市に進出させたと考えられます。この場合は、「野鳥の生息環境を大規模に破壊」という部分が、人間の活動として最もふさわしいと考えられます。字数を手がかりにして適切な部分を探すようにしましょう。

問三 B2 この問題では、文章を読み取り具体的に理由を説明する力が求められます。

ツバメが人の目の前で繁殖する理由については、文章の後半に「天敵の被害を減らすことに成功した」とあり、これが直接の理由であることがわかります。ただし、この部分だけを書いても指定された字数を満たさないため、なぜ天敵の被害が減ったのかを加えるとよい答えになります。直後に「人が存在することによって、人以外の天敵が近寄れないからだ」という部分がありますから、これに加えてまとめるとよいでしょう。「具体的に」とあるので、「トラバーユ」などの抽象的な言葉ではなく、「営巣」などの言葉を使うとよいでしょう。この問題では、①天敵の被害が減ったことが説明されているかどうか、②人以外の天敵が近寄れなくなったことが説明されているか、③表記や表現が正しいかどうかを中心に見ています。

問四 B2 この問題では、二つのことからを比較し、具体的に説明する力が求められます。

ツバメとスズメの人の関係の違いは、文章の中間あたりに書かれています。「食性の違いによる」という部分から後に、ツバメが農作物に害のある飛翔昆虫を餌とする渡り鳥であることから愛護されたこと、スズメが農作物をふくめた種子を餌としている留鳥であるために駆除の対象にされたことを読み取ります。ツバメとスズメのそれぞれに分けて説明するとわかりやすくなります。この問題では、①ツバメが農作物の害虫を餌とすることが説明されているかどうか、②ツバメが人間に愛護されたことが説明されているかどうか、③スズメが農作物などを餌とすることが説明されているかどうか、④スズメが駆除の対象となったことが説明されているかどうか、⑤表記や表現が正しいかどうかを中心に見ています。

問五 A2 この問題では、情報を収集し、適切な語句を考える力が求められます。

ツバメは農作物に悪い影響のある飛翔昆虫を餌とすることで、人間にとつて「利益」があることから「益鳥」とよばれるため、【A】には「益」があてはまります。一方のスズメや稲に悪い影響のある昆虫はそれぞれ「害鳥」「害虫」とよばれるため、【B】には「害」があてはまります。

問六 A2 この問題では、言葉の意味をとらえ、判断する力が求められます。

「あながち」は「必ずしも」という意味で用いられる言葉ですが、知らない場合は前後の内容から推測することもできます。

「人の出入りの多い店や駅を好んで営巣し繁殖する」ことが「ツバメが繁殖すると商売が繁盛する」ということに関係があるという意味で用いられているので、「必ずしも誤りとはいえない」が最も適していると考えられます。

問七 **A2** この問題では、文章を読み取り情報を収集し、判断する力が求められます。

——線部④の「ツバメだけは大切にしなければならぬ」という教えをうけた人々」が子どもに受けた教えについては、ここより前の部分に書かれています。「昔の人は、ツバメの有用性や農業生態系（たけい）における重要性などを、子どもたちに理論的に教育する代わりに、『たたり』があるものとして、タブーとして教えたのだ。」とあるので、「ツバメを大切にしないと悪いことが起こる」という教えになっていったことがわかります。「一見わかりにくい言葉ですが、『たたり』が『災い』と似た意味で用いられることが答えを決めるポイントになります。

3
問一 **A2** この問題では、言葉の意味をとらえ情報を収集し、判断する力が求められます。

「完結」は似た意味の漢字を組み合わせた熟語（じよくご）です。アの「加減」は反対の意味の漢字を組み合わせた熟語で、イは下の字が上の字の目的語になる熟語です。ウは上の字が主語で下の字が述語になる熟語、オは上の字が下の字をくわしくする熟語で、答えはエとなります。

問二 **A2** この問題では、言葉の意味をとらえ情報を収集し、

適切な言葉を選ぶ力が求められます。

(1) 花にとつての他者は、花だけでできないことを満たしてくれるものだから、第一連にある「虫」と「風」がそれにあたります。また、第二連と第四連に「虻（あぶ）」とあり、それは花にとつての他者と考えられるので、それらの三つが他者にあたります。(2) 第二連で、他者とほかの他者との関係は「間柄（まながら）」と表現されています。20行目「無関心でいられる間柄」22行目「うとましく思うことさえも許されている間柄」がそれにあたり、ふだんは関係があまりないと表現されていることがわかります。

問三 **A2** この問題では、言葉の意味をとらえ、判断する力が求められます。

第二連では、世界は他者が集まっただけでも、互いに欠如（けつじよ）を満たすと知らずに無関心でいたり、うとましく思ったりするほどゆるやかな関係であることが描かれています。ふだんは関係がなくても、知らない間に他者を満たしている、そうした不思議さを出していると考えられます。25行目「なぜ？」の部分が「不思議さ」であるとわかれば、ア以外のものがふさわしくないと考えられます。ウの「やるせなさ」は「心が晴れない」という意味で用いられます。

問四 **B1** この問題では、知識を利用して判断し説明する力が求められます。

(1) 形式が似た部分をならべて対の関係をつくる表現の工夫を対句と言います。30行目と32行目、31行目と33行目がそれぞれ対になっていることがわかります。また、「私も」と「虻（あぶ）だったろう」は、私を虻にたとえています。「比喩（ひゆ）（たとえ）」の中の

「いんゆ隠喩（暗喩）」という表現の工夫です。

(2) 表現の工夫をもとにもどして具体的に答える問題です。虻や風は第二連でみた「他者」で、ほかの他者の欠如を満たすものだといえます。つまり、私もあなたも他者の欠如を満たしていたかもしれないと考えられます。欠如を満たすことは他者のためになることをするとも言いかえられますから、そのような意味の言葉を考えてまとめるとよいでしょう。この問題では、①「だれが」にあたるものが説明されているかどうか、②「どうする」にあたるものが説明されているかどうか、③表記や表現が正しいかどうかを中心に見ています。